NITTO KOHKI

技術で、人を想う。

CORPORATE PROFILE

東北日東工器株式会社

TOHOKU NITTO KOHKI CO., LTD.

福島市に誕生した、モノづくりの拠点

技術で、人を想う。

東北日東工器株式会社は東証プライム市場上場の「日東工器グループ」の一員です。
豊富な設備と専門性の高い技術力で、機械工具、電動ドライバ、建築機器の製造を担っています。
建築現場、工場で活躍する「アトラエース」や「ジェットタガネ」、高精度なねじ締めを実現する電動ドライバ「デルボ」、
静かで安全に扉を閉める「ドアクローザ」など、多彩な製品で幅広い分野に貢献しています。
「技術で、人を想う。」のスローガンの下、お客さまの視点に立って、モノづくりに取り組んでいます。

撮影協力 マツイコーポレーション

多様な機械設備で省力化を実践

多様な機械設備を駆使して、お客さまの仕様に合わせたさまざまな製品の加工と組立に対応しています。
また、自社で設計した生産設備や自動化の推進によって、工場全体で省力・省人化を実践しています。

Top Message

人と環境にやさしいモノづくりを目指す

当社は創立以来、豊富な技術力によって、社会に貢献する機器の数々を生産し続けてまいりました。
私たちの目指す会社の姿は、使う人の視点に立って作業をスムーズにする「人を想う」技術で、産業界の発展や豊かな人生に貢献することです。社会の新たなニーズを捉え、技術や品質、サービスのレベルを、世界市場からこれまで以上に認めていただくように高めていくのが、私たちの使命と考えています。
これからも日東工器グループの主力工場として、人と環境にやさしいモノづくりを目指し、全社一丸で生産業務に励んでまいります。

代表取締役社長　桑原 徹也 Tetsuya Kuwabara

生産性向上に向けた「改善力」

全員参加の小集団改善活動で「品質・納期・コストダウン」のさらなるレベルアップを追い求めています。5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を高水準で維持管理し、部品加工から製品組立、検査、梱包、出荷まで一貫した生産を行っています。

入念な厳しい検査が高品質の証

世界のあらゆる地域、あらゆる作業環境下にて、100%の機能を発揮するよう品質へのこだわりを持っています。厳しい環境下での使用を想定して品質の基準を求め、さまざまな作動状況における基本性能のチェックを行っています。

Website

Product Line-up 豊富なバリエーションの製品群で産業界に貢献

携帯式磁器応用穴あけ機「アトラ」シリーズ 機械工具（空気式・電動式・油圧式）

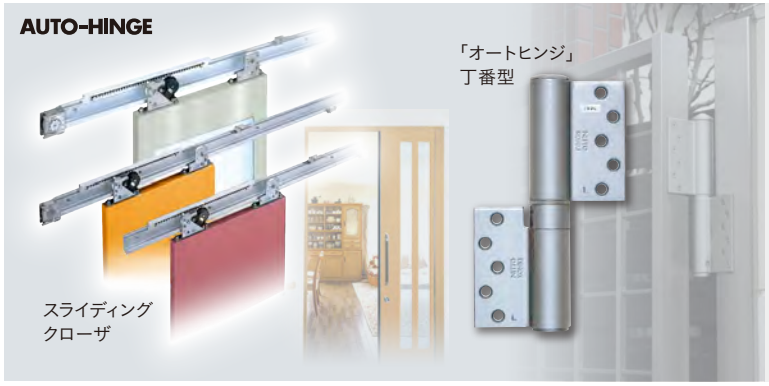
「アトラ」シリーズは、橋梁やトンネルなど建設現場での鋼材穴あけを素早く正確に行う、携帯式磁気応用穴あけ機です。
機械工具は、鋼材加工・溶接・部品や金型などのバリ取りから仕上げ研磨など、多くのモノづくりの現場で活躍しています。

用途例 橋梁や建築物などの鋼材穴あけ、バリ取り、研磨、溶接後の仕上げや塗装・サビ落とし

電動ドライバ「デルボ」

パソコン・スマートフォン・プリンタなどの電子機器や、自動車用部品の組立に使用する製品です。小径ねじを高精度のトルク管理で締め付け、安定した品質の生産が可能となります。

用途例 電子機器や自動車部品などの組立



建築機器（ドアクローザ）

当社ブランドの「オートヒンジ」は、ヒンジ内部のスプリングと油圧の作用によって、自動的に静かにかつ安全に扉を閉めることが可能。アームが不要で、すっきりとしたドアを実現します。

用途例 防火扉、オフィスや公共施設のドア、門扉など

会社概要

会社名	東北日東工器株式会社
代表取締役社長	桑原 徹也
設　立	1979年(昭和54年)12月24日
資本金	9,000万円
従業員数	191名(2026年3月31日)
事業内容	機械工具、電動ドライバ「デルボ」、 建築機器(ドアクローザ)の製造
主要株主	日東工器株式会社
所在地	〒960-0251 福島県福島市大笹生字宮ノ下1-1 TEL: 024-502-2530／FAX: 024-502-2531 https://www.nitto-kohki.co.jp/tohoku/

Website

【交通アクセス】　JR福島駅(西口)から
タクシーで約20分

日東工器グループ	
売上高	272億89百万円(2026年3月期)
従業員数	1,032名 (2026年3月末)
事業内容	省力・省人化機器の開発・製造・販売
製造拠点(工場)	栃木・福島・タイ
国内営業拠点	東京・大阪・名古屋など 国内18拠点
海外営業拠点	アメリカ・ドイツ・オーストラリア・中国など 海外10拠点

撮影協力 マツイコーポレーション

沿革

旧・白河日東工器(白河市)

1979年	12月	白河デンセイとして設立
1982年	4月	ドアクローザの生産開始
1989年	4月	電動ドライバのUL規格取得
1999年	10月	電動ドライバ部門がISO9001認証取得
2000年	2月	建築機器部門がISO9001認証取得
2000年	4月	日東工器のグループ会社となり、白河日東工器に社名変更
2011年	2月	ISO14001認証取得
2017年	9月	機械工具部門がISO9001認証取得

旧・メドテック(山形市)

1953年	2月	ハッピー精密工業として創業
1959年	2月	家庭用ミシン加工のJIS表示工場となる
1969年	2月	空気圧工具およびタッパー兼用ボール盤の生産開始
1972年	12月	油圧機械工具の生産開始
1977年	1月	日東工器のグループ会社となる
1982年	2月	電動工具の生産開始
1984年	1月	環状刃物の生産開始
1985年	9月	メドテックに社名変更
1997年	12月	ISO9001認証取得
2010年	3月	ISO14001認証取得

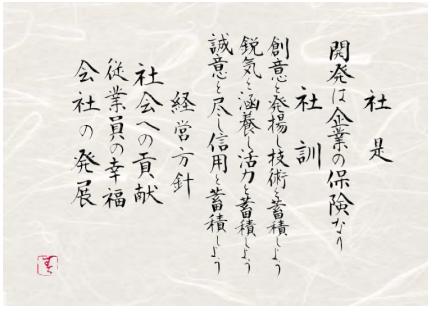
東北日東工器(福島市)

2024年	3月	白河日東工器とメドテックが合併し、東北日東工器に社名変更
2025年	7月	福島市大笹生に工場を竣工、操業開始

社是社訓

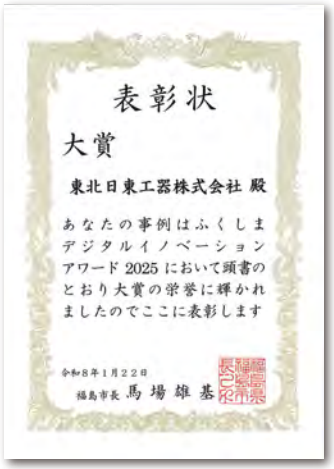
社是にある「開発」には、「社会に貢献する製品開発」「販売市場の開発」「人材開発」「組織管理体制の開発」の4つの意味が含まれています。これらの開発に全力を尽すことが、会社の経営体質を強化し会社の永続的発展を保証する、すなわち「保険」であるということです。

社是	開発は企業の保険なり
社訓	創意を発揚し技術を蓄積しよう 鋭気を涵養し活力を蓄積しよう 誠意を尽し信用を蓄積しよう
経営方針	社会への貢献 従業員の幸福 会社の発展



DXへの取り組み

DXによる作業効率化を推進しています。AIを搭載した入出庫アプリケーションを自社開発し、出荷作業の短縮を実現したことにより、福島市主催の「ふくしまデジタルイノベーションアワード」において大賞を受賞しました。
また、社内でDX講習を実施するなど、社員への教育にも積極的に取り組んでいます。



日東工器グループ サステナビリティ基本方針

「私たちは、社会への貢献、従業員の幸福、会社の発展という経営方針の実践を通じて、社会の、そして当社のサステナビリティの実現を目指します。」

日東工器グループの経営方針は、「社会への貢献、従業員の幸福、会社の発展」です。これはまず、「省力・省人化」をテーマに時代のニーズに応える独創的な製品を開発、製造、販売し、広く社会に貢献することを目指します。
次に、経営活動を通じて、従業員とその家族が幸福になることを目指します。
そして最後に、社会への貢献と従業員の幸福を実現することで、企業の発展を目指します。この実践をすることは、すなわち社会のサステナビリティの実現と、当社の持続的な成長との両立を目指すことと同義であると考えています。

品質・環境方針

1. 機械工具（電動工具・空圧工具・油圧工具・消耗工具）、建築機器（ドアクローザ）の製造において、品質・環境マネジメントシステムを構築します。
2. 製品品質を含む顧客満足の向上と環境保全に努めます。
3. 企業活動における業務プロセスを明確化し、業務改善を図ります。
4. 法令や規則などの義務や、ルールなどの要求事項を順守します。
5. 品質・環境目標を定め、定期的に内部監査とマネジメントレビューを行い、事業活動と整合した品質・環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
6. 事業活動が環境に与える影響を把握し、環境保全、環境負荷の低減と汚染の予防に努めます。
7. 廃棄を削減し、資源を有効に利用します。
8. この方針は、当社従業員や構内で働く委託企業の従業員に周知し、社外へ公開します。

2026年4月1日
代表取締役社長　工場長　桑原 徹也

受賞

C-TPMチャレンジ賞
（旧・白河日東工器）

TPMチャレンジ賞
（旧・メドテック）

**ふくしまデジタル
イノベーションアワード大賞**

認証取得

JQA-QMA15348
JQA-EM6507

UL規格（電動ドライバ）

ISO9001 認証
認証番号：JQA-QMA15348

ISO14001 認証
認証番号：JQA-EM6507

日東工器グループ会社である白河日東工器（白河市）とメドテック（山形市）を統合し、「東北日東工器株式会社」として誕生しました。
2025年7月に誕生したおおざそう工場は、「魅せる工場」をコンセプトに、景観に調和した外観と働きやすい動線を備え、
誰もが笑顔になれる工場を目指しています。

撮影協力 マツイコーポレーション　26.6